

市民の目線で市民が発信する
地域情報紙

WEB SHIMIN

<http://shimin.camelianet.com/>

SHIMIN PRESS

市民プレス：第30号

発行人 特定非営利活動法人
「市民フォーラム」

編集人 原 昭 二
制作・印刷 デジタル工房
FAX 048 (476) 9111
〒353-0004
埼玉県志木市本町 5-18-24

Bird's View

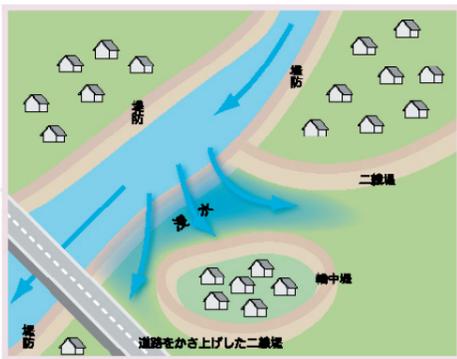
右中に朝霞市役所、左下は陸上競技場、左中は県立朝霞西高校

朝霞基地跡地を空から・・・

「市民プレス」は
おかげさまで五周年を迎えました。



宗岡第2号横堤(上・下)

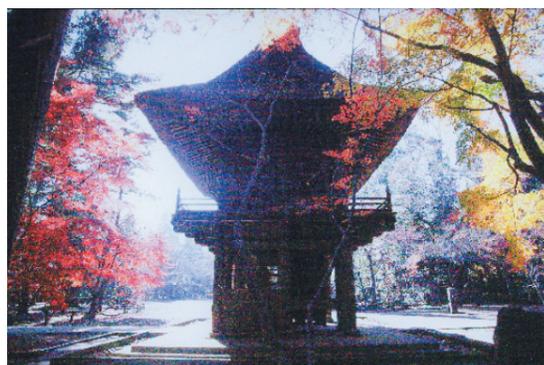


土合第1号横堤(下)



荒川の横堤

よみがえる江戸時代の治水
本文は次ページ「歴史を紐解く」をご覧ください。



深まる平林寺の秋
撮影は藤井教文氏(平成16年)

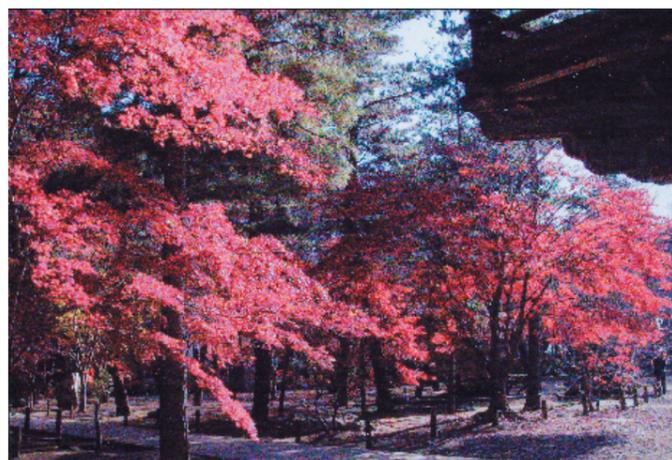
和光市駅前の清水かつらの詩碑

和光市ゆかりの童謡作家「清水かつら」の

第10回、全国「叱られて」歌唱コンクール



輝く入賞者を表彰



荒川の横堤を行く

よみがえる江戸時代の治水

安齋 達雄

朝日新聞の記事

平成十八年八月十三日(日曜)の『朝日新聞』の二面トップ記事を読んだ。少しばかり驚いた。特にショッキングな事件記事ではないので、例えこの記事を読んだとしても、記憶にとどめる人はほとんどいなかったと思う。

『川沿いの低地にある住宅地や田畑を輪のようにつけて築かれた堤防が輪中堤。江戸時代に発達した伝統的な治水工法で、木曾川、長良川、掛斐川下流の濃尾平野にある輪中が有名だ。二線堤は、川沿いにある本堤とは別に住宅地側に造られた第二の堤防を言う。堤防が並んで「二つの線」のように見えることから名付けられた。』

『この輪中堤は総囲堤に造られた第二の堤防を言う。堤防が並んで「二つの線」のように見えることから名付けられた。』

『この輪中堤は総囲堤に造られた第二の堤防を言う。堤防が並んで「二つの線」のように見えることから名付けられた。』

『この輪中堤は総囲堤に造られた第二の堤防を言う。堤防が並んで「二つの線」のように見えることから名付けられた。』

『この輪中堤は総囲堤に造られた第二の堤防を言う。堤防が並んで「二つの線」のように見えることから名付けられた。』

『この輪中堤は総囲堤に造られた第二の堤防を言う。堤防が並んで「二つの線」のように見えることから名付けられた。』

『この輪中堤は総囲堤に造られた第二の堤防を言う。堤防が並んで「二つの線」のように見えることから名付けられた。』

『国土交通省は、伝統的な水防技術「輪中堤」「二線堤」を活用し、河川の水があふれることを前提として洪水から住宅を守る「洪水の氾濫域減災対策制度」(仮称)を来年度から創設する方針を固めた。次の通常国会で関連新法の制定をめざす。』

『この輪中堤は総囲堤に造られた第二の堤防を言う。堤防が並んで「二つの線」のように見えることから名付けられた。』



秋が瀬橋と平行に横堤

と、眼前に、土手と直角方向の川に向かった堤が出現する。これが「宗岡第二号堤」である。土手の高さは三メートルをこしていない。

最初に完成した三つの横堤

この横堤は昭和四年十二月に着工し、昭和六年一月三十一日に工事完了となった。荒川の横堤の中では最も早く完成したものだ。同時期につくられたものは、ほかに羽根倉橋につながる志木・富士見市側の堤として現在も使われている「南畑横堤」と、秋ヶ瀬橋の志木側の堤としてかつて使われていた「宗岡第一号横堤」である。つまり志木の宗岡に關わる三つの横堤が、最初に完成した横堤なのである。

いま、橋につながる堤を横堤と書いたが、それはおかしいと思う人もいるかも知れない。しかし、これらの横堤は橋よりずっと早くつくられている。将来、橋が架けられるときは、横堤を橋につなげる堤として活用することは意識的に考えられたようだが、それ以前に水害対策施設として、横堤がつくられていたのだ。

横堤ウォッチング ②―土合第一号横堤

つぎは秋ヶ瀬橋の旧浦和市側にある「土合第一号横堤」に行く。

それにはまず秋ヶ瀬橋の志木側にたどり着かなければならない。細かな道筋は知らなくとも秋ヶ瀬橋はよく見えるから、迷わずたどり着くことはできよう。いま歩いた「宗岡第二号横堤」の先端から下りて堤外の舗装道路を歩いても、横堤から本堤まで戻って秋ヶ瀬橋志木側方向に歩いても、時間はおよそ二十五分である。のどかな風景なので、時間は短く感じられる。それは短く感じられる。そして秋ヶ瀬橋志木側から浦和側まで、さらに歩いておよそ二十五分。とてもとてもという人は、バス停「秋ヶ瀬橋」から一区间乗って「さくら草公園」で下りよう。

下りたらすぐ近くの横断歩道で反対側に渡る。そこから志木側をながめると、志木駅東口行ききのバス停をこえた向こうの左手に一本だけ小さな木が生えていて、そこから、秋ヶ瀬橋を通る本道とは別の細い道があるのが分かる。その小さな木までいったら、舗装された小道ではなく、もつとも右手にある草っ原の上を歩いていこう。ここは道ではないようだが、しばらく進むと、かつて二車線の道路であったことがわかる。さらに行くとも道路は断

崖らしきもので途切れる。ここで、わたしたちは自分が横堤の上にいることに気がつく。右側には横堤と並行して現在の秋ヶ瀬橋が通る。横堤をおりて下からみると、その大きさがよく分かる。

最初の秋ヶ瀬橋は明治四十一年(一九〇八)完成の木製仮橋、二番目が昭和十三年(一九三八)完成の本格的な橋、三番目が老朽化した橋にかわる昭和五十七年(一九八二)完成の現在の橋である。この横堤は昭和九年(一九三四)三月に完成したが、ここに橋が架けられたのは昭和十三年から昭和五十七年までである。

横堤はまだまだあるが、横堤をめぐる小さな旅は一応終わりしたい。

なお、横堤名に使われている土合とは、明治二十二年(一八八九)に南本宿・田島・鹿手に袋・西堀・関・与野・領町谷・新開・栄和・道場・中島・山久保の十一か村が合併したさい「十」と「二」が「合」わさったところから土合村という名をつけたことによる。その後昭和三十一年(一九五六)に浦和市と合併したため、土合という村名は

この人 高橋金三郎氏



荒川の第2号横堤に沿って「秋ヶ瀬飛行場」があった。操縦の教官であった高橋さんは、民間の飛行士として自由に空を翔け、若者たちの憧れの的だった。

学生、生徒にグラライダーや軽飛行機の操縦を教え、戦時中、彼の育てた若人の中には、アジアの空を飛ぶ、空に散った方も少なくない。

なくなった。しかし土合は、小中学校名や公民館名としては残っている。この「土合第一号横堤」は、この土合第一号横堤の志木側にあったはずの「宗岡第一号横堤」である。その事情は文書の形で残されているわけでは無いが、現在の秋ヶ瀬橋を志木側の土手に装着するにあたって、位置的に妨げになったため堤除去という手段が許されたのは、そのときすでに八百メートル下流では、横堤とは比較にならないほど巨大な治水能力をもつ「彩湖」

消えた横堤

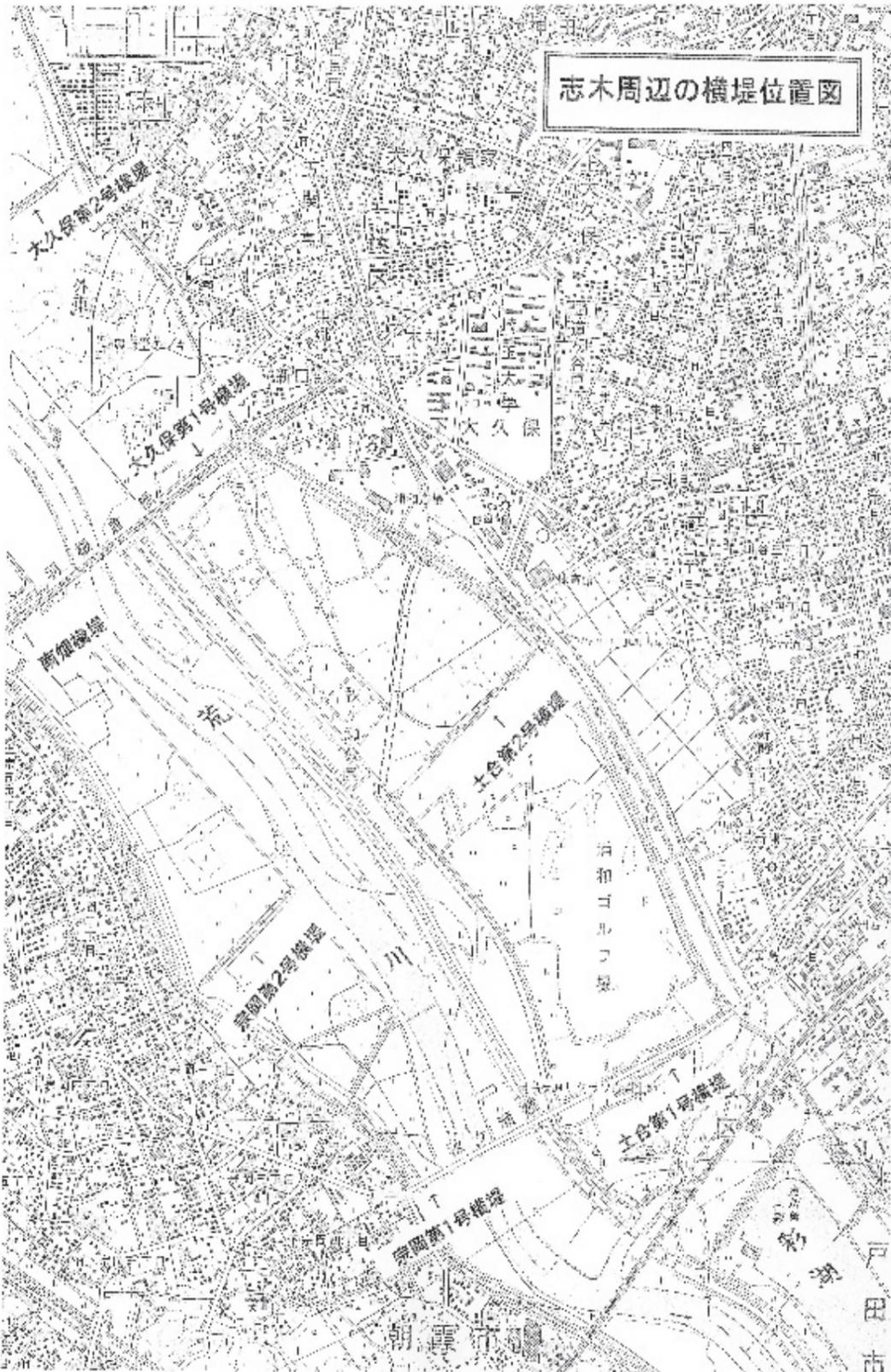
荒川の横堤が現在どのくらい残っているかを調べるため歩いてみたが、たつた一つを除いて、そのまま残っている。いつ予想外の洪水がおこるか分からない以上、横堤も残しておくのを原則としているという。その消えたたつた一つの横堤は、この土合第一号横堤の志木側にあったはずの「宗岡第一号横堤」である。その事情は文書の形で残されているわけでは無いが、現在の秋ヶ瀬橋を志木側の土手に装着するにあたって、位置的に妨げになったため堤除去という手段が許されたのは、そのときすでに八百メートル下流では、横堤とは比較にならないほど巨大な治水能力をもつ「彩湖」

「荒川第一調節池」の計画・工事が始まっていったからであろう。「一号横堤」である。このあと、「彩湖」に行ってみるのもよい。彩湖は基本的には治水施設だが、水辺の風景は自然が楽しめる場所でもある。秋ヶ瀬橋の浦和側に、さくら草がえがかれた昭和水管がみえるので、その後ろを右側に道なりに歩けばたどりつく。「彩湖」を含む公園内にも三つの横堤が残されている。

* *

大規模な水害対策施設も重要であるが、それと並んで、資金的な負担の少ない伝統的な治水法を活用するとう考え方は、至極当然にして健全に思われる。

志木周辺の横堤位置図



モーツァルト生誕二百五十年

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト Wolfgang Amadeus Mozartは、ハイドゥン、ベートーヴェンと並ぶウィーン古典派の巨匠。オーストリアのザルツブルクに生れ、ウィーンで没した(1756年1月27日〜1791年12月5日)。

父レオポルトは息子が天才であることを見出し、幼少時からモーツァルトに音楽教育を与えた。モーツァルトは父とともに音楽家としてザルツブルクの大司教ヒエロニムス・コロレドの宮廷に仕えた。一方で、モーツァルト親子は何度もウィーン、パリ、ロンドン、およびイタリア各地に大旅行を行った。これは、神童の演奏を披露したり、よりよい就職先を求めたりするためであったが、どこの宮廷でも就職活動に失敗する。

しかし晩年までの数年間は収入が減り、借金を求める手紙が残されている。1787年以降は、ヨーゼフ2世から「宮廷作曲家」の称号を与えられ、35歳の若さで没した。葬式に参列する者は一人もおらず、さみしくウィーン郊外の共同墓地に葬られた。

モーツァルトの作品の多くは、生計を立てるために注文を受けて書かれた。この時代には、作曲家が「自己表現の方法として音楽を用いる」という状態にはなく、モーツァルトも芸術家というより「音楽の職人」だった。

ほあかるむ 第2回コンサート
～0歳児から親子で楽しむクラシック～
畑チヤ とうどにのって せかいがなごりだす!

新座市民会館 大ホール 2006年12月16日(土)
午前公演 親子で楽しむ時と音楽 11:30開演 11:00開場
大人 ¥2,000 小学生以下 ¥1,000
詩人:谷川俊太郎・工藤直子 作家:斎藤孝
フルート:佐々木真 ヴァイオリン:船橋優子
ピアノ:岡田知子 合唱:カズンズ(通称:4043)

ほあかるむ 第2回コンサート
谷川俊太郎・工藤直子とともに
ことばの心 葉のころ

問合せ: みゆずメゾン 048-477-1313
問合せ: 清水医院 048-476-2111

新座市民会館 大ホール 2006年12月16日(土)
午後公演 詩とクラシック音楽のコラボレーション
14:30開演 14:00開場
大人 ¥2,000 小学生以下 ¥1,000
詩人:谷川俊太郎・工藤直子 作家:斎藤孝
フルート:佐々木真 ヴァイオリン:船橋優子
ピアノ:岡田知子 合唱:カズンズ(通称:4043)

地域情報

「ほあかるむ」

第2回コンサート

12月16日(土)

新座市民会館

第一部
親子で楽しむ詩と音楽

第二部
詩とクラシック音楽
のコラボレーション

「ほあかるむ」グループは、豊かで繊細な音楽の響きを親子で楽しむ。

和光市民文化センター

和光市役所隣り ☎048-468-7771



和光市民合唱団の練習風景



和光市民合唱団—昨年の公演「メサイア」のステージ

モーツァルト生誕250年記念演奏会
モーツァルトの世界 “レクイエム” & クリスマス フェスティバル
M. H. Mozart Requiem

和光市民合唱団 定期演奏会 2006

2006年 12月10日(日)
13:30開場 14:00開演
全席片席 ¥1,000円 (≒¥1,500円)
指揮:久保田 祥 合唱指導:古澤 泉

和光市民合唱団&企業団 共催:和光市文化振興会 後援:和光市

日本の木・イロハカエデ



カエデ(楓)はカエデ属Acerの木の総称。カエデの名称の由来は葉がカエルの手に似ていることからという。

様々な樹木の紅葉を総称してモミジとも言われる場合もある。主に童謡などで愛でられるものはそれで、赤、黄、緑など様々な色合いを持つため、色を「錦」と表現している。

もつとも一般にカエデとして見かけるものは、イロハカエデ(Acer palmatum Thunb.)で、本州中部以南の山野に普通に自生するほか、古くから栽培も行われている。複数の品種があり、葉が緑色から赤に紅葉するもの、最初から紫色に近い葉を持ったものもある。

一般に高木になる。落葉樹が多いが、日本では沖繩に産するクスノハカエデが常緑樹である。

葉は対生し、葉の形は掌状に切れ込んだものが多いが、三複葉(メグスリノキ)や普通の単葉のものもある。

花は花弁が目立たない、小さい。果実は二つの種子が密着した姿で、それぞれから翼が伸びる。脱落するとき、翼があるのので、風に乗ってくるくる回って落ちる。

サトウカエデといわれる種は樹液が甘く、これを採集して煮詰めて、メープルシロップを作る。このサトウカエデは、その葉がカナダの国旗にデザインされていることでも有名。

メグスリノキ(目薬木)は別名チヨウジャノキ(長者の木)と呼ばれる。苦味成分のロンドンデル(視神経を活性化させる作用がある)が多く含まれている。また、古来より漢方薬として使われ、葉や樹皮を煎じて飲用したり洗眼薬にしたのでこの名がついた。山に自生している。



ナツカエデ

特定非営利活動法人 NPO「市民フォーラム」

この法人は地域住民と行政に対して取材活動を行い、報道によって市民の公共参加を推進し、地域内のメディア事業を行うことで、市民のコミュニケーションを向上させることを目的としています。

地域情報紙「市民プレス」はNPO市民フォーラムが編集・発行し、無料で配付します。

◆ 読者の「オピニオン」見/考えを募集します。

TEL 090 (3048) 5502

編集部 原宛にどうぞ

第4号「CREATIVE BOOK 首都圏人」

暮らしを楽しむ知的なヒントを与える「首都圏人」は季刊で発行しています。一般書店・楽天ブックスで発売中

第1号 [ISBN4-8354-7204-7]
第2号 [ISBN4-8354-7205-5]
第3号 [ISBN4-8354-7213-6]
第4号 [ISBN4-8354-7214-4]

B5版 100ページ、定価・本体600円+税
編集: NPO市民フォーラム
発売: ブッキング